

# カヌー、魚捕りに奮闘

## 都幾川 小中学生ら川遊び

川遊びで夏を満喫。ときかわ町立玉川小学校そばの都幾川の川原で、地域の市民団体「もりんど」（山本悦男会長）主催の「川遊び」が行われ、地元の小中学生と父母、夏休みで帰省中の親子など75人が、魚捕りやカヌーで楽しんだ。

川原のイベント会場では、同団体のスタッフらの指導で、子どもたちが魚とりに挑戦。網を使って、岸辺の草むらをガサガサとすくい上げた。網には、オイカワ、ウグイ、ギバチ、カワムツ、カジカ、ドジョウなど、清流に生きる魚がたくさん捕まった。さらに、コオニヤンマ、サナエトンボ、イトトンボなどの水生昆虫やサワガニやカワニナなども網の中に入り、そのたびに、子どもたちの弾んだ声が、溪流に響き渡った。

また、蛇行部分の川の淵ではカヌーやボート遊び、シュノーケリングも行うなど、一日中、清流と親しんだ。

（タウン記者・山本正史）



都幾川の清流でカヌーなどを楽しむ子どもたち  
—ときかわ町内

交流・イベントで夏休み満喫